

モニタリング結果報告書

施設 聴覚障害者福祉センター

指定管理者 社会福祉法人 神奈川聴覚障害者総合福祉協会

施設所管課 障害福祉課

(平成 年度 上(下)半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況（1～9の結果を踏まえ、判定してください）

B

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
4月	5月9日	5月9日	月報・現地確認・法人への聞き取りにより、利用者対応・施設の維持管理とも適切に実施している旨を確認。
5月	6月9日	6月9日	同上
6月	7月11日	7月11日	同上
7月	8月10日	8月10日	同上
8月	9月12日	9月12日	同上
9月	10月11日	10月11日	同上

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

< 提案内容の概要 >

施設の効用を高めるため、聴覚障害者に対する福祉の向上の観点から、具体的な事業を提案した。

- ① 聴覚障害者について知る講座開催
- ② 地域「聴障センター」の開催
- ③ インターネットによる遠隔地情報保障
- ④ 手話通訳者合格者実技研修の実施
- ⑤ 災害対策機能強化事業
- ⑥ 聴覚障害児者関連情報発信事業

<実施状況>

- ① 教養講座を9月10日（土）、24日（土）の2回開催した。合計145人の参加者があった。
- ② 年間計画に沿って実施予定。
- ③ 聴覚障害者福祉センターのホームページにおいて、動画を配信中。
- ④ 年間計画に沿って実施予定。
- ⑤ 年間計画に沿って実施予定。
- ⑥ 年間計画に沿って実施予定。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	150,408 (147,377)	150,408 (147,377)	0	0	150,408 (146,870)	0 (507)
上(下)半 期予算額	72,990	72,990	0	0	72,990	0
4月	9,283	9,283	0	0	7,010	2,273
5月	11,200	11,200	0	0	9,639	1,561
6月	19,078	19,078	0	0	19,858	△780
7月	11,151	11,151	0	0	12,633	△1,482
8月	11,127	11,127	0	0	9,636	1,491
9月	11,151	11,151	0	0	10,535	616
今年度 半期計	72,990	72,990	0	0	69,311	3,679
前年度 同期計	71,251	71,251	0	0	66,124	5,127

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
- ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①～③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

20万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。

2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

（単位：千円）※千円未満は切り上げしています。

	金額	工事箇所・内容
上半期	785 千円	非常用自家発電装置修繕（536 千円） 男性用トイレ天井漏水修繕（249 千円）
下半期	0 円	
総額	785 千円	

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	
支出の状況	なし	
積立等の状況	なし	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・（特になし）	
	・	
	・	
職員対応	・（特になし）	
	・	
	・	
事業内容	・（特になし）	
	・	
	・	
その他	・（特になし）	
	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

発生日	概要・対応状況等
月 日	（該当なし）
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 上（下）半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画に基づき、事業を実施した。（手話通訳者養成講習会、要約筆記者養成講習会、コミュニケーション教室、子育て支援事業） ・ 平成 22 年度新規事業である「手話通訳者・要約筆記者派遣運営委員会の設置」において、関係団体や政令市との調整を行った。 ・ 東日本大震災で被災した聴覚障害者を講師に招き、9月10日に教養講座「3・11 聴覚障害者はいま」を開催し多数の来場者があった。 ・ 昨年度からホームページを改編し、ストーリミング配信(動画配信)を開始したところ、好評を得ている。
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画に基づき、着実に事業が行われている。 ・ 東日本大震災に関するタイムリーな教養講座を実施するため、事業計画を一部調整した柔軟性は評価できる。 ・ 利用者サービス向上のため、指定管理者ができることは今後も引き続き行っていただきたい。特に、平成 22 年度新規事業である「手話通訳者・要約筆記者派遣運営委員会の設置」において、関係団体や政令市との調整を積極的に行っており評価できる。 ・ 施設の管理についても現在に引き続き良好に努めてもらいたい。